

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年11月25日

計画の名称	安全・安心・快適に利用できる府営公園づくり											
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	大阪府											
計画の目標	少子高齢化や超高齢・人口減少社会の到来などの社会情勢の変化に対応するため、府営公園は重要な都市基盤の一つとして、SDGs（持続可能な開発目標）の観点も踏まえて、今以上に府民の安全安心かつ健康で快適な生活を支えることが必要であり、老化が進む施設への対応や、年齢や国籍、障がいの有無に関係なく、全ての人が利用しやすい公園づくりを進めています。 大阪府都市基盤施設長寿命化計画に基づき、事故を未然に防ぐため、老化施設の改修を計画的に進めるとともに、出入口の改修、段差解消、スロープの設置など施設のバリアフリー化や、利用者が快適にくつろぎ、憩えるようにトイレの洋式化の改修やおむつ交換台の設置等の取組みを進め、安全・安心・快適に利用できる公園づくりを推進します。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,243	A	2,243	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度当初		令和7年度末
1	府営公園の屋外便所棟におけるバリアフリー化の達成率 府営公園の屋外便所棟におけるバリアフリー化の達成率を算出する。 府営公園の屋外便所のうち一般便房において洋式化改修された便所棟数 / 府営公園の屋外便所のうち一般便房において洋式化改修が必要な便所棟数	0%	%	100%
2	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策中に、公園施設長寿命化計画に基づき、必要な補修・更新を実施した施設の割合 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策中に、公園施設長寿命化計画に基づき、必要な補修・更新を実施した施設の割合を算出する。 R3～R7の長寿命化対策（補修・更新）実施施設数 / R3～R7の長寿命化対策（補修・更新）計画施設数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業	公園施設の改築・改修(バリアフリー化等) N=18公園	大阪府内一円						947		策定中	
	A12-002	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	使用見込み期間9割以下等の予防保全型及び事後保全型施設の改築・改修 N=18公園	大阪府内一円						1,015		策定済	
	A12-003	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度Cかつ処分制限期間9割超の施設等、緊急な対応が必要な施設の改築・改修 N=18公園	大阪府内一円						281		策定済	
												小計						2,243		
												合計						2,243		


# 事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心・快適に利用できる府営公園づくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(参考図面)

計画の名称	安全・安心な・快適に利用できる府営公園づくり	
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象 大阪府

-  府営公園(18公園)
- A12-011 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
- A12-002 公園施設長寿命化対策支援事業
- A12-003 公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)

